



土倉岳－御池岳－T字尾根の周回ルートを目指しても道に迷い6日間彷徨って救助された。

救助地点

土倉岳

東近江市

御池岳

T字尾根

単独で行動していたが、道に迷っている人に出会う。二人になった所でホッと、相手の行動に合わせてしまい、自分では、テープ等の目印を確認しなくなった。完全に道に迷ったため稜線まで登り返し、ボタンブチで1泊。下山道は登ってきた道ではなく、なぜか、迷ったT字尾根を下山。相手は、自分と体力が違うため再び単独行となる。脱水症状で正常な思考ができず、山中を6日間迷った。幻覚もあらわれたが九死に一生を得て救助された。（HP要約）

道迷い遭難は不思議が一杯である。稜線まで登り返したのであれば、T字尾根を下るのではなく、登ってきた道を同ルート下降するのが安全である。あえて同じ過ちを繰り返してしまうことは理解に苦しむ。やはり、夏の暑い中水分がないと冷静な判断もできないのだろうか？

3日目4日目は「救助に来てもらえるイメージができています」とHPに書かれているが、それも希望に終わった。幻覚も現れるが、運よく救助された。救助に来た方は救助隊ではなく、ヤマレコユーザーの方だった。幸運だったと思う。